

# 考動・躍動・感動

## 『食育講演会』を通して・・・

昨日は給食センターの主催で食育講演会を行いました。食のコーディネーターの長田絢さんに『食べることは生きること』というテーマで、講演をしていただきました。内容としては大人でも十分に勉強になる専門的な内容も含まれており、とても勉強になったのではないのでしょうか。ここ数年『食育』の大切さが注目されています。ただ単に『食べる』ということではなく、講演の中にもあったように、

「**食に対して意識をもつことで、身体はもちろん、脳や心も健康でいられる。**」

「**食べることを楽しむ。**」

ということが根本の部分だと思えます。つい忙しかったり慌ただしかったりすると、食べることだけが目的になってしまい、どんなものを食べるのか・どのように食べるのかなどに意識がいかなくなってしまうます。先生自身も、今回の講演会を通して、少し自分自身でも『食べること』に対して意識を高くもっていかなくてはいけないなと感じました。是非、みんなも今回の講演会を通して、いろいろなことを感じたと思います。ほんの少しずつでも、自分の生活の中に生かしていきましょう。



### 【『3年生を送る会』の「意義」】

先週の金曜日、みんなはどんな気持ちで『3年生を送る会』のリハーサルに参加しましたか。まだ十分な練習ができていないので、合唱の完成度が上がってこないことは致し方ないことです。しかし、『取り組む姿勢』という点においては、ほんとうに十分だったのでしょうか。担当の服部先生や柘植先生をはじめ、たくさんの先生からいろいろな「注意の声」が飛びました。先生はあえて何も言わず、その声を聞きながら、みんなの『取り組む姿勢』を見ていました。『3年生を送る会』はなぜ行うのでしょうか。その意義はどこにあるのでしょうか。昨年はみんなが6年生として送られる側だったはずですが、どんな想いで在校生は、みんなを送り出してくれたと思いますか。今一度考えてみましょう。“意義”をしっかりと理解できていれば、今とは違った取り組み方になるはずです。練習ができるのも、今日を含め、後4日です。

最後に先週の木曜日の3年生の姿を紹介しておきます。

先週の木曜日の6時間目、3年生が『環境整備』ということで、これまでお世話になった東中学校全体をきれいにしてくれました。くぎや金づちを使ってロッカーを修理してくれたり、はいつくばって床やトイレなどを掃除してくれたりしたそうです。終わったころにはホコリまるけになっていた人もいたそうです。

